

## I 全体講評

### 1. 応募について

今年度うるま市が合併 10 周年を迎えるにあたり、広く市民の皆さまへ市の木であるクロキ（正式名称リュウキュウコクタン）のより一層の普及及び関心を広めることを目的として、「うるま市クロキ大賞」を開催いたしました。

先ほどの景観賞表彰式で池田会長からもお話しがりましたが、今回は景観賞と同時に開催しているということで、両方を受賞する応募物件が出てくるなど、非常に効果的であったと感じております。

応募件数については、やや寂しいところもありましたが、20 周年、30 周年とうるま市が発展し成長していく節目において定期的を開催していただき、クロキをこれまで以上に広く市内外、更には県外に向けてアピールして欲しいと思います。

### 2. 審査について

クロキ大賞の選考にあたりましては、応募されたクロキ全てが大変素晴らしく、審査員皆大変苦慮いたしました。

最終審査においては実際に現地視察を行いました。写真だけでは伝わらないクロキが持つ独特の迫力や優雅さなどを直に感じる事が出来ましたが、やはり何と言っても所有者一人一人のクロキに対する熱い想いを聞いたことが嬉しくもあり、また、我々審査員一同にとっても非常に心地よい刺激となりました。